

事業概要

(平成12年度のまとめ)

京都府立図書館

目 次

1	平成12年度の主な動き	1
2	利用状況	3
	(1) 個人貸出	3
	(2) 個人貸出登録	3
	(3) 1日平均個人貸出	3
	(4) 一括大量貸出事業	4
	(5) 図書館間相互貸借	5
	(6) 調査相談	6
	(7) 複写利用	6
	(8) 他の図書館等の資料複写サービスの利用	6
	(9) 連絡協力車の運行	7
3	図書館資料	8
	(1) 図 書	8
	(2) 逐次刊行物	9
4	沿 革	10
5	経 費	17
6	組 織	18
7	施設の概要	19
8	利用案内	19

1 平成12年度の主な動き

府立図書館は、府域における中核的図書館として、府民の生涯学習を援助するとともに、市町村立図書館等への支援の役割を持つ広域図書館として、府内市町村と協力しながら公共図書館事業を進めるべく努めてきた。

なお、平成12年度中は新館整備のため休館した（平成9年4月1日～）。

(1) 蔵書数

平成12年度中の資料収集については、寄贈図書及び府立総合資料館からの保管換え図書等を含め381,945冊を受け入れ、蔵書冊数は784,659冊となった。

なお、これ以外に逐次刊行物218,785冊がある。

(2) 図書館協力貸出

新館開館準備のため、平成12年度は本館からの市町村立図書館等への協力貸出の休止により、当館からの貸出冊数は中京分館からの436冊にとどまった。

(3) 図書館資料広域貸出事業

府内全域における図書館活動の振興をめざして、図書館未設置町村での図書館活動の充実を図るため、町村設置の読書施設へ大量に図書を貸し出す事業を平成元年度から実施している。

平成12年度末現在では、府内21町村に111,000冊の図書を貸し出している。

(4) 連絡協力車の運行

平成7年8月から府内44全ての市町村へ月2回運行している。

図書館相互貸借等の図書約10,000冊を搬送するとともに読書施設への助言やその他運営相談に応じた。

(5) 新館整備事業

平成10年10月旧館跡地に着工していたものが、平成12年10月末日に竣工となった。

(6) 新館準備作業

仮施設で保管の本館図書、府立総合資料館から保管換えする図書及び中京分館から移転する図書について、データ入力・梱包等移転準備後、新館への移転実施及び新館での排架作業を完了した。

資料及び利用の状況（平成12年度）

年度間 収集資料	図書 280,169冊 逐次刊行物 6,986タイトル (総合資料館からの移管資料を含む)	蔵書冊数	図書 784,659冊 逐次刊行物 218,785冊	
貸出状況	個人貸出	本館 (休館中) 中京分館 15,464人 36,089冊 小計 15,464人 36,089冊		
	市町村貸出	図書館資料広域貸出 21町村 111,000冊 (すべて継続貸出) 貸出文庫 20市町村 35,924冊 協力貸出 28市町村 36館(室) 436冊 特別貸出 0冊 小計 147,360冊		
	その他の貸出	府内学校図書館等への協力貸出 他府県図書館等への協力貸出 (休館中につきなし) 特別貸出 小計		
	総貸出冊数		183,449冊	
	調査相談	(休館中)		
	複写利用(本館)	(")		
本館入館者数	(")			

2 利用状況

(1) 個人貸出

館名 / 区分	登録者数	貸出者数	貸出冊数
本館	(休館中)		
中京分館	1,143 ^人	15,464 ^人	36,089 ^冊
計	1,143	15,464	36,089

(2) 個人貸出登録者数

館名 / 区分	一般	学生・生徒	児童	合計
本館	(休館中)			
中京分館	972 ^人	171 ^人	— ^人	1,143 ^人
計	972	171	—	1,143

(3) 一日平均個人貸出

館名 / 区分	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本館	(休館中)		
中京分館	257 ^日	60 ^人	140 ^冊

(4) 一括大量貸出事業

ア 「図書館資料広域貸出事業」による大量貸出

(単位：冊)

市 町 村 名	継 続 貸 出 分	市 町 村 名	継 続 貸 出 分
和 束 町	5,000	久 美 浜 町	6,000
瑞 穂 町	5,000	笠 置 町	5,000
三 和 町	5,000	夜 久 野 町	5,000
京 北 町	5,000	加 悦 町	5,000
丹 波 町	5,000	岩 滝 町	5,000
日 吉 町	5,000	丹 後 町	5,000
南 山 城 村	5,000	弥 栄 町	5,000
伊 根 町	5,000	大 山 崎 町	6,000
野 田 川 町	6,000	八 木 町	6,000
大 宮 町	6,000	和 知 町	5,000
網 野 町	6,000		
		計	111,000冊

図書館活動の振興を図るため、元年度から新規事業として実施したもので、図書館未設置町村に一定要件が満たされれば図書を一括大量に貸出すとともに、次年度から4年間は補充貸出も行うもので、平成9年度で補充貸出は終了した。

イ 「貸出文庫事業」による大量貸出

市 町 村 名	貸 出 冊 数	市 町 村 名	貸 出 冊 数
大 山 崎 町	200 冊	福 知 山 市	600 冊
井 手 町	5,000	舞 鶴 市	1,400
山 城 町	8,000	夜 久 野 町	350
南 山 城 村	3,000	三 和 町	1,025
宇 治 田 原 町	49	宮 津 市	500
笠 置 町	200	伊 根 町	2,100
京 北 町	1,000	網 野 町	400
美 山 町	6,000	峰 山 町	2,000
八 木 町	1,000	弥 栄 町	300
瑞 穂 町	1,000	大 宮 町	1,800
		合 計 (3市16町1村)	35,924

(5) 図書館間相互貸借

最近の府内市町村立図書館・読書施設等の整備充実と住民の資料要求の高まりにより、府立図書館へ資料の援助が求められている。昭和58年6月から図書館相互貸借を本格化し、定着しているが、本年度は中京分館からの相互貸借のみ行なわれた。

ア 他館への協力貸出

	館 数	冊 数
市町村立図書館等への貸出	36	本館から 0
		中京分館から 436
府内学校図書館等へ貸出	0	本館から 0
		中京分館から 0
他府県図書館等へ貸出	0	本館から 0
		中京分館から 0
計	36	436
前 年 度	79	15,887

イ 特別貸出

0冊

ウ 借受提供

	件 数	冊 数	備 考
府内市町立図書館等から	187	203	いずれも中京分館のみ
国立国会図書館から	0	0	
他府県図書館等から	27	29	
計	214	232	
前 年 度	94	105	

(6) 調査相談（レファレンス）

区分 事項	来館者相談		電 話	文 書	計	前年度
	資料調査	利用案内				
相談件数	（ 休 館 中 ）					

(7) 複写利用

利用人員	複写枚数	1日平均 利用人員	1日平均 複写枚数
（ 休 館 中 ）			

(8) 他の図書館等の資料複写サービスの利用

	件 数	点 数	備 考
国会図書館から	0	0	
他府県図書館等から	0	0	
計	0	0	
前 年 度	0	0	

(9) 連絡協力車の運行

府内の各図書館・読書施設との資料の相互貸借、情報交換、技術指導・助言、資料の収集を行うため、次の5コースにより44市町村、46施設へ月2回、合計109回の運行を実施した。

ア コース

A	京都府立図書館 — 亀岡市立図書館 — 八木町立郷土資料館図書室 — 園部町立園部中央図書館 — 日吉町ふるさと文庫 — 美山町立図書館 — 京北町文化センター図書室 — 京都ライトハウス点字図書館 — 京都府立総合資料館 — 京都市中央図書館 — 京都府立図書館
B	京都府立図書館 — 八幡市立八幡市民図書館 — 京田辺市立中央図書館 — 精華町立図書館 — 木津町中央図書館 — 加茂町立図書館 — 和束町体験交流センター図書室 — 南山城村教育委員会図書室 — 笠置町中央公民館図書室 — 京都府立図書館
C	京都府立図書館 — 宇治市中央図書館 — 宇治田原町立図書館 — 井手町図書館 — 山城町立図書館 — 城陽市立図書館 — 久御山町立図書館 — 大山崎町中央公民館図書室 — 長岡京市立図書館 — 向日市立図書館 — 京都府立図書館
D	京都府立図書館 — 綾部市図書館 — 福知山市立図書館 — 夜久野町教育文化会館図書室 — 大江町立図書館 — 岩滝町中央公民館図書室 — 伊根町教育委員会 — 宮津市立図書館 — 舞鶴市立西図書館 — 和知町立ふれあいセンター図書室 — 丹波町中央公民館図書室 — 京都府立図書館
E	京都府立図書館 — 加悦町中央公民館図書室 — 野田川町中央公民館図書室 — 大宮町中央公民館図書室 — 峰山町立図書館 — 弥栄町中央公民館図書室 — 丹後町中央公民館図書室 — 久美浜町教育委員会図書室 — 網野町生涯学習センター図書室 — 三和町図書室 — 瑞穂町教育委員会 — 京都府立図書館

イ 搬送の内訳

次のとおり9,997冊の資料を搬送した。

(ア) 府立図書館から市町村図書館・読書施設への貸出	420冊
(イ) 市町村図書館・読書施設から市町村図書館・読書施設への貸出	8,953冊
(ウ) 寄贈図書等の搬送	624冊

3 図書館資料

平成12年度における図書館資料は次のとおりである。

(1) 図 書

ア 蔵書冊数

区分 館名	平12.4.1 現在 蔵書数	受 入 冊 数					館 内 移 動	平13.3.31 現 在 登 録 蔵 書 数	図 書 扱 い 逐 次 刊 行 物	平13.3.31 現 在 図 書 数
		購 入	寄 贈	保管換え	そ の 他	計				
本 企画整理課	270,450	21,339	5,730	351,129	105	378,303	46,544	695,297	101,776	593,521
館 振興課	199,296	2,786	0	0	0	2,786	-10,944	191,138	0	191,138
中 京 分 館	34,744	696	158	0	2	856	-35,600	0	0	0
計	504,490	24,821	5,888	351,129	107	381,945	0	886,435	101,776	784,659

※AV資料等（上記蔵書数に含む。）

資料	区分	受 入 数		平 13.3.31 現 在
		上段:タイトル数	下段:点数	
CD (音声・音楽)		240		240
		257		257
C D - R O M		194		277
		205		309
D V D		270		270
		270		270
ビ デ オ テ ー プ		1,183		2,575
		1,193		2,585
カ セ ッ ト テ ー プ		0		823
		0		2,024
マ イ ク ロ フ ィ ル ム		10		10
		4,417		6,289
マ イ ク ロ フ ィ ッ シ ュ		3		3
		3,729		3,729

※障害者用資料（上記蔵書数に含む。）

資料	区分	受 入 数		平 13.3.31 現 在
		上段:タイトル数	下段:点数	
テ ー プ 図 書		0		823
		0		2,024
大 活 字 本		0		1,468
		0		1,468
点 字 図 書		0		186
		0		960

イ 分類別冊数

分類	本館		振興課		合計	
	企画整理課		振興課		冊数	百分比
	冊数	百分比	冊数	百分比		
0 総記	23,337	3.9%	1,025	0.5%	24,362	3.1%
1 哲学	28,439	4.8%	1,953	1.0%	30,392	3.9%
2 歴史	53,161	9.0%	6,025	3.2%	59,186	7.5%
3 社会科学	114,410	19.3%	6,665	3.5%	121,075	15.4%
4 自然科学	32,155	5.4%	3,944	2.1%	36,099	4.6%
5 技術	37,623	6.3%	9,594	5.0%	47,217	6.0%
6 産業	27,941	4.7%	2,372	1.2%	30,313	3.9%
7 芸術	32,509	5.5%	5,599	2.9%	38,108	4.9%
8 言語	9,820	1.7%	959	0.5%	10,779	1.4%
9 文学	117,301	19.7%	45,605	23.9%	162,906	20.7%
小計	476,696	80.3%	83,741	43.8%	560,437	71.4%
児童書	41,052	6.9%	107,397	56.2%	148,449	18.9%
文庫整理	2,879	0.5%	0	0.0%	2,879	0.4%
旧分類	8,440	1.4%	0	0.0%	8,440	1.1%
その他	64,454	10.9%	0	0.0%	64,454	8.2%
合計	593,521	100.0%	191,138	100.0%	784,659	100.0%

※振興課図書のうち図書館資料広域貸出事業図書111,000冊を含む。

(2) 逐次刊行物 (平成12年度)

ア 購入タイトル数

種別	館名	新聞	雑誌	計
本館		15	458 (うち点字3)	473
中京分館		6	34	40

イ 寄贈・保管換え等タイトル数 (本館) 6,473種 (うち点字5)

4 沿 革

- 明治31年(1898) 4月 府立京都図書館御苑内創立
館長 三宅五郎三郎就任
- 〃 6月 業務開始
- 33年(1900) 夜間開館開始
館長 原田千之助異動、中道貫一館長就任
- 36年(1903)10月 巡回図書館(貸出文庫)制度開始
- 37年(1904) 3月 湯浅吉郎館長就任
- 38年(1905) 4月 児童室開設
- 39年(1906) 6月 館外貸与規則制定告示
- 〃 11月 新館起工式
- 42年(1909) 2月 新館竣工
- 〃 3月 京都府立京都図書館規則告示
- 〃 4月 新館開館
- 大正5年(1916) 5月 湯浅吉郎館長退職
- 〃 10月 北島貞顕館長就任
- 8年(1919) 1月 本館図書分類目録編纂に着手
- 11年(1922) 4月 貸出文庫を増設
- 14年(1925) 3月 児童室閉鎖
- 昭和3年(1928) 3月 帯出規程告示
- 〃 4月 個人貸出実施
- 〃 6月 和漢図書分類目録 分類表12冊作製
- 9年(1934)10月 京都府中央図書館に指定
- 15年(1940)11月 北島貞顕館長退職 内藤乾吉館長就任
- 16年(1941) 5月 児童室復活開室
- 22年(1947) 7月 内藤乾吉館長退職 西村精一館長就任
- 〃 8月 館外貸出廃止
- 23年(1948) 4月 児童室を元貴賓室に移転
- 〃 9月 読書ルーム開設(河原町丸善京都店地下)
- 24年(1949) 4月 読書相談開始
- 〃 6月 河原町分館開館(河原町丸善京都店地下)
- 25年(1950) 2月 伏見分館開館(伏見信用金庫2階)

- 昭和25年(1950) 3月 巡回図書館(貸出文庫)廃止
- 〃 6月 宮津地方分館開館(宮津町役場内)
- 〃 7月 綾部地方分館(綾部市立図書館内)及び
峰山地方分館(丹後地方教育局内)開館
- 〃 8月 学生自由閲覧室新設
- 〃 11月 京都府立図書館設置条例公布(条例第62号)
- 26年(1951) 4月 上京分館開館(北区紫郊会館内)
- 〃 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- 〃 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- 〃 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施
- 〃 12月 本館新体制で開館
- 27年(1952) 6月 本館読書相談係設置
- 〃 7月 園部地方分館(園部町立図書館内)
北桑田地方分館(京北町下中)及び
木津地方分館(旧役場内)開館
- 28年(1953) 4月 宮津地方分館移転(宮津市立図書館内)
本館 月曜日休館を実施
- 29年(1954) 2月 伏見分館新築工事着工
- 〃 7月 木津地方分館移転(木津小学校内)
伏見分館庁舎竣工移転
- 〃 9月 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30年(1955) 6月 峰山地方分館移転(丹波公民館内)
- 〃 9月 青年学級文庫実施
- 31年(1956) 5月 上京分館移転(桜谷文庫内)
- 〃 9月 河原町分館閉館
- 32年(1957) 6月 中京分館(河原町分館改称)開館(烏丸庁舎内)
- 〃 10月 宮津地方分館移転(労働セツルメント内)
- 35年(1960)10月 中京分館館外貸出実施
- 37年(1962) 9月 峰山地方分館移転(丹波小学校内)
- 38年(1963) 3月 本館読書相談係・学生自由閲覧室・貸出文庫閉鎖
蔵書の一部を府立総合資料館へ移管
- 〃 5月 木津地方分館移転(町民センター内)
- 〃 7月 綾部地方分館移転(市民センター内)

- 昭和38年(1963)10月 西村精一館長転出(京都府立総合資料館長へ)
相馬利雄館長就任
- 〃 11月 本館 日曜・土曜午後・夜間を休館
- 〃 12月 児童室 土・日曜休室
- 39年(1964)1月 本館外装改修工事
- 〃 5月 本館夜間・土曜午後再開(9時まで) 貸出室設置
児童室館外貸出実施 土曜日開室
宮津地方分館移転(宮津市立図書館内)
伏見分館館外貸出実施
- 〃 7月 市内分館 日曜日休館を実施
- 40年(1965)1月 中京分館仮移転(京一商同窓会館)
- 〃 7月 児童室に母親文庫設置
- 〃 9月 府教育委員会基本規則一部改正
教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
- 〃 11月 中京分館移転(京都府中京庁舎内)
- 41年(1966)9月 綾部地方分館閉館
- 〃 11月 園部地方分館閉館
自動車文庫命名式(蜷川知事「あゆみ号」と命名)移動図書館事業開始
- 42年(1967)7月 本館修繕工事
- 〃 9月 貸出室移転再開
- 44年(1969)12月 本館夜間閉館時間(7時)に変更
- 45年(1970)8月 相馬利雄館長退職、荒尾利就館長事務取扱就任・転出
岩崎彰之助館長就任
- 46年(1971)8月 宮津地方分館新宮津市立図書館内に移転
本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第2閲覧室開室 貸出方式をブラウ
ン方式に切替
- 47年(1972)4月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明館長就任
- 〃 11月 自動車文庫「あゆみ号」の更新
- 48年(1973)4月 上京分館館外貸出実施
- 〃 6月 吉川博明館長転出 庄林二三雄館長就任
- 49年(1974)4月 庄林二三雄館長退職 宮本英男館長就任
- 50年(1975)3月 木津地方分館閉館
身体障害者用 便所・スロープ新設
宮本英男館長退職

- 昭和50年(1975) 4月 布村忠雄館長就任
- 〃 5月 本館(閲覧室・中央カウンター・新聞雑誌室開設)内装工事
本館閲覧室を完全開架式に切替
- 51年(1976) 4月 本館閲覧用目録作成に着手
- 〃 5月 上京分館閉館(51.5.8)
- 〃 6月 京都府図書館等連絡協議会発足、府立図書館に事務局を置く
- 〃 7月 児童室改修工事
- 53年(1978) 3月 本館改修工事(外装・屋根葺替・玄関・防災設備)
本館閲覧用目録整備完了
- 54年(1979) 3月 本館書庫の改修工事
- 〃 4月 国会図書館からの図書貸出制度発足
本館自習室を閉鎖
- 〃 7月 本館・伏見分館の冷暖房工事完了
- 〃 8月 北桑田地方分館仮移転(京北農業協同組合弓削支所内)
- 〃 11月 自動車文庫「あゆみ号」の更新
「専門情報機関要覧」刊行
- 55年(1980) 3月 北桑田地方分館閉館(55.3.31)
- 〃 4月 布村忠雄館長転出 長谷川啓司館長就任
峰山地方分館移転(峰山町中央公民館内)
- 56年(1981) 4月 長谷川啓司館長転出 浜辺一彦館長就任
- 〃 9月 移動図書館用電動集密書架設置
- 〃 12月 伏見分館改修工事
- 57年(1982) 4月 伏見分館宿日直を廃止し警備会社に委託
- 〃 7月 障害者サービス(対面朗読)実施
- 58年(1983) 2月 生涯教育推進事業として読書推進講座実施
- 〃 3月 「京都府の公共図書館」刊行
伏見分館 ブックポスト設置
- 〃 6月 図書館協力貸出本格実施
- 〃 7月 新着図書案内発行
- 59年(1984)12月 連絡協力車試験的運行開始(2コース)
- 60年(1985) 7月 国立国会図書館とのオンライン利用実験実施
- 61年(1986) 8月 京都府教育委員会教育長から「生涯学習社会を展望する京都府の図書館
のあり方」を京都府社会教育委員会議へ諮問

- 昭和61年(1986)12月 昭和61年度全国公共図書館参考事務研究集会開催
12月4日～5日 会場 京都堀川会館
- 62年(1987)10月 国立国会図書館とオンライン実施
伏見分館サービス終了(62.10.31) 伏見分館閉館(63.3.31)
- 63年(1988)3月 「京都府の公共図書館 1987年版」刊行
- 平成元年(1989)7月 浜辺一彦館長死去、上田将館長就任(本庁指導部長兼任)
- 〃 9月 上田将館長退任、林芳男館長就任
- 〃 10月 図書館資料広域貸出事業開始
- 〃 〃 「京都府公共図書館等所蔵 雑誌・新聞総合目録」京都府図書館等連絡協議会と共同刊行
- 2年(1990)3月 京都華頂ライオネスクラブから公用車(ステーションワゴン)の寄贈
- 〃 〃 「点字・録音図書目録(点字版)」刊行
- 〃 4月 連絡協力車事業本格実施
- 〃 6月 機構改革により本館は4課組織に
- 〃 12月 移動図書館事業終了
- 3年(1991)3月 本館模様替内装工事(受付カウンター・新聞雑誌室・休憩室・ロッカー室・点字コーナー配置換)
- 〃 4月 ロッカーを自主管理方式に
- 〃 6月 マイクロリーダプリンターのサービス開始
- 〃 8月 「連絡協力車だより」発刊
- 4年(1992)4月 林芳男館長退任、柴田實館長就任
- 〃 9月 毎月第2土曜日 児童室 午前9時半から開室開始
- 5年(1993)3月 「京都府の公共図書館 1992年版」刊行
- 6年(1994)3月 「京都府公共図書館等所蔵 雑誌・新聞総合目録」京都府図書館等連絡協議会、京都府立総合資料館と共同刊行
- 〃 5月 柴田 實 館長退任
- 〃 6月 高木多喜男館長就任
- 7年(1995)2月 阪神・淡路大震災(1月17日)による本館一部被害の補修・補強工事実施
- 〃 5月 本館老朽化による安全対策のため館内模様替え(事務室の1階への移動等)実施。5月1日から2ヵ月間臨時休館(7月3日再開館)
- 〃 8月 連絡協力車北部コース月2回に運行を拡充。これにより府内全ての市町村へ月2回運行となる

- 平成7年(1995)9月 一般図書室の天井一部損傷による補修工事実施。9月18日から臨時休館
(10月16日再開館)
- 〃 12月 京都府社会教育委員会議が、京都府教育委員会教育長に「生涯学習社会
を展望する京都府の図書館の在り方について(提言)」を提出する
- 8年(1996)3月 平成8年度当初予算に府立図書館整備費を計上
- 〃 〃 高木多喜男館長退任
- 〃 4月 五十嵐一郎館長就任
- 〃 9月 新府立図書館建設基本計画の概要を発表
- 〃 〃 9月補正予算に文化財的観点から壁面(東側前面)を保存しながら、新
築整備するための基本設計費、現存建物記録調査費及び壁面保存の構造
診断調査費等を計上
- 9年(1997)3月 平成9年度当初予算に実施設計費、補強設計費、補強工事費、情報ネッ
トワークシステム詳細設計費、蔵書データ電算入力費、埋文調査費、解
体設計費・解体工事費等を計上
- 〃 〃 宮津・峰山地方分館の閉館(9.3.31)
- 〃 4月 新館整備のため本館を休館(9.4.1～)
- 〃 9月 本館 仮施設(京都市下京区、旧中小企業総合指導所)へ移転完了
- 10年(1998)3月 府立図書館解体工事及び壁面(東側前面)保存工事完了
- 〃 〃 平成10年度当初予算に、新館建設工事費、情報ネットワーク整備費、図
書資料整備費、埋文調査費等を計上
- 〃 〃 五十嵐一郎館長退任
- 〃 4月 西山隆史館長就任(本庁指導部長兼任)
- 〃 5月 西山隆史館長退任
- 〃 6月 小山雄一館長就任
- 〃 7月 総合資料館蔵書との一体的データ化作業のため、図書館職員3名を併任
発令
- 〃 9月 本館事務室の再移転(旧中小企業総合指導所から隣接の旧女子高等技術
専門校へ)
- 〃 11月 新府立図書館新築工事起工式
- 11年(1999)2月 平成10年度近畿地区公共図書館研修の開催(主催:文部省、京都府教育
委員会他)
- 2月15日～2月19日 会場:京都府総合教育センター

- 平成11年(1999) 3月 平成11年度当初予算に新築工事費、情報ネットワーク整備費、図書資料整備費等を計上
- 〃 6月 「日本目録規則1987年版改訂版」「日本十進分類法新訂9版」「日本著者記号表改訂版」を採用
- 12年(2000) 3月 平成12年度当初予算に新築工事費、情報ネットワーク整備費、図書資料整備費、備品整備費等を計上
- 〃 10月 新館竣工
- 〃 11月 仮施設から新館に移転、開館準備作業本格化
- 〃 〃 「京都府図書館総合目録ネットワーク運営規程」を施行(1日)
- 13年(2001) 2月 仮施設及び府立総合資料館からの図書資料移転終了
- 〃 3月 中京分館閉館
- 〃 〃 小山雄一館長退任
- 〃 4月 中里隆憲館長就任
- 〃 〃 府教育委員会基本規則を一部改正して図書館の職を整備し、教育庁係等設置規程を一部改正して2課制(総務課:2係、資料課:4担当)を施行(1日)
- 〃 〃 「京都府立図書館の管理運営に関する規則」(平成13年京都府教育委員会規則第1号)を施行(1日)
- 〃 5月 「京都府立図書館個人貸出規程」、「京都府立図書館対面朗読等規程」、「京都府立図書館複写取扱規程」、「京都府立図書館貴重書データベース利用等規程」、「京都府立図書館外部有料データベース利用等規程」、「京都府立図書館機関貸出規程」、「京都府立図書館貸出文庫規程」、「京都府立図書館利用規程」及び「京都府立図書館連絡協力車事業規程」を施行(7日)
- 〃 〃 開館式(10日)、一般開館(11日)
- 〃 〃 京都府図書館総合目録ネットワークのインターネット発信開始(10日)
- 〃 〃 連絡協力車の毎週運行を開始(16日)
- 〃 6月 京都府図書館総合目録ネットワーク運用開始(1日)

5 経 費

平成12年度における経費は、次のとおりである。

科目	事 項	金 額	比 率	備 考
図 書 館 費	人 件 費	285,216 ^{千円}	49.54 [%]	
	図 書 館 資 料 費	150,000	26.06	
	図 書	148,572	25.81	
	逐次刊行物	1,428	0.25	
	そ の 他 経 費	138,601	24.08	
	計	573,817	99.68	
事 務 局 費	人 件 費	1,836	0.31	
	そ の 他 経 費	25	0.01	
	計	1,861	0.32	
合 計		575,678	100.00	

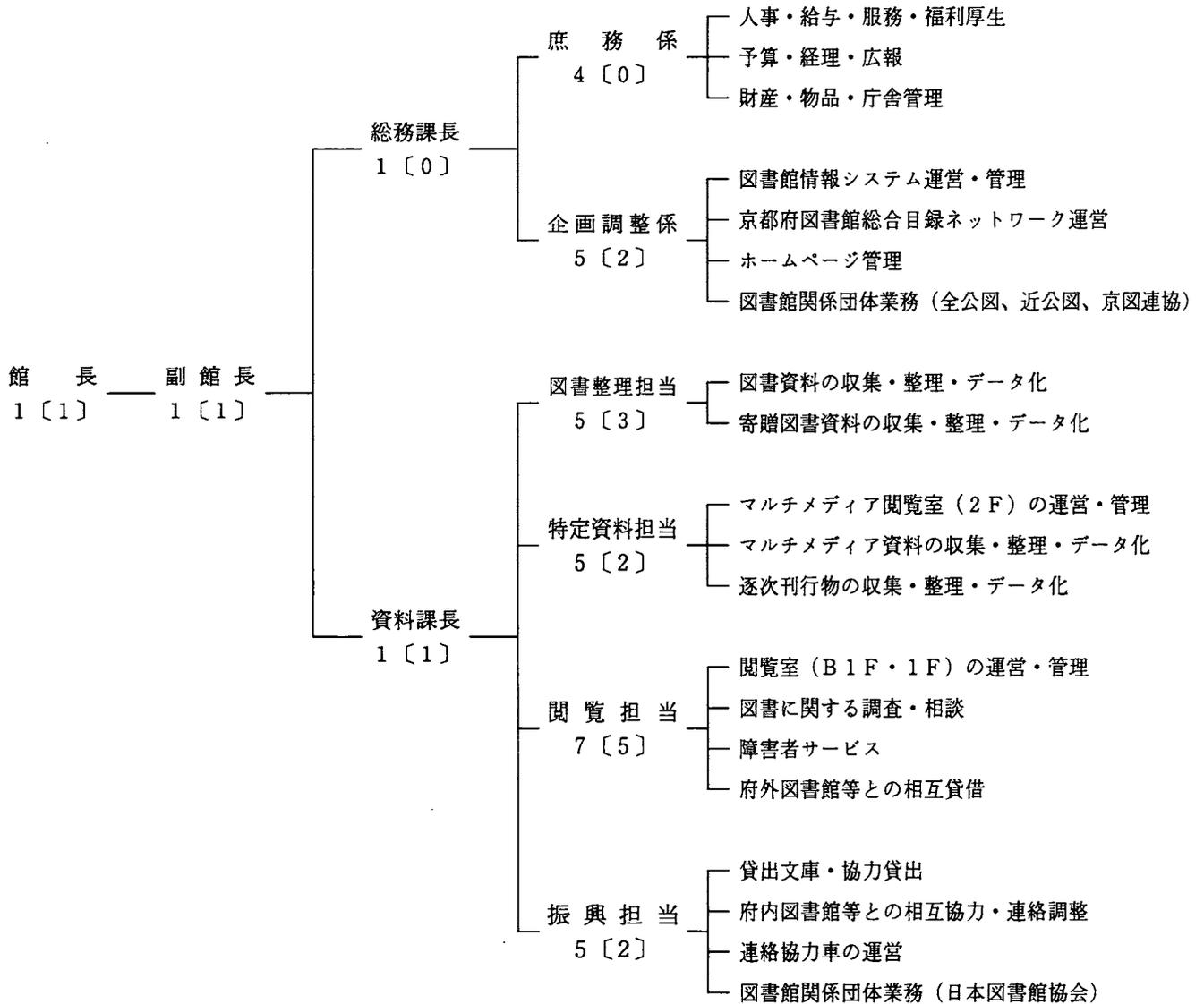
館別図書館資料費内訳

区 分	図 書 費	逐次刊行物費	計
本 館	147,494 ^{千円}	805 ^{千円}	148,299 ^{千円}
中 京 分 館	1,078	623	1,701
計	148,572	1,428	150,000

6 組 織

館長以下事務職員33名、技術職員2名、計35名（司書有資格者17名）である。組織を図示すると次のとおりである。（注〔 〕内は司書有資格者数）

（平13.4.1現在）



7 施設の概要 (平13.4.1現在)

敷地面積	3,740.26㎡
建築面積	1,168.03㎡
延床面積	7,484.38㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	地上4階・地下2階
建築年	平成12年10月

8 利用案内 (平13.5.11現在)

所在地等	〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9 TEL 075-762-4655 FAX 075-762-4653 ホームページ http://www.library.pref.kyoto.jp
開館時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 火曜日～土曜日 午前9時30分～午後7時 ・ 日曜日 午前9時30分～午後5時
休館日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日と重なる場合は、その翌日） ・ 毎月 第4木曜日 ・ 国民の祝日に関する法律に規定する休日 ・ 年末年始（12月28日～翌年1月4日） ・ 特別整理期間（1箇月程度前に予告します。）

事業概要 (平成12年度のまとめ)

平成13年(2001)9月発行

発行者 京都府立図書館

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9

TEL (075)762-4655(代)

FAX (075)762-4653

URL <http://www.library.pref.kyoto.jp>

印刷 株式会社 大気堂

TEL (075)361-2321